

農場研修報告

皆様こんにちは。4月より入社しました、望月です。

5月17日から29日までの二週間弱、大地の雫様にて、THMSの新人恒例の農場研修に行かせていただいたので、その様子を簡単にですが、報告させていただこうと思います。

大地の雫様では2年前、津曲先生も研修させていただいており、事前にきつかったと散々脅されていたのでビビっておりました。そして、行ってみた結果、きつかったです(笑)。

しかし、それと同じくらい得られたものも大きかったと感じています。

主な仕事としては、ロボット牛舎のベッド掃除、フレッシュチェック、圃場へのデントコーンの播種、除草剤撒き、芝生の肥料撒きなどでした。搾乳や哺乳作業などをイメージしていたので、すこし拍子抜けしましたが、初めての作業ばかりでよい経験になりました。しかし、一日目から筋肉痛に襲われました。

今回の研修で一番の収穫は、ベッド掃除といった単純に思える作業でも、牛の快適性や病気を減らすことを考えたら、いくらでも工夫できると気づけたことです。

目の前の疾病を治療することや、餌の変更であったり、設備の改修を行ったりと大きな変化をもたらすことで牛の健康や生産性の維持向上を図ろうとしますが、掃除の仕方、牛の追い方等日々の作業のどれを取っても工夫できる点はあると、その積み重ねでより農場をよくすることができるのだと感じました。農場への提案をさせていただく際には、農場で実際に働かれている方のこともしっかりと考えることがとても重要だと改めて思いました。

最後になりますが、最終日に従業員さんたちへしっかりとお礼を伝えることができなかつたので、この場を借りて挨拶させていただこうと思います。

2週間、本当にありがとうございました。



望月大聖